

共同プレスリリース 2016年6月7日

JD資本により管理されるファンドは、馮氏ファミリーとEQT大中華IIからモダン・メタル・プレジジョン・ダイ・カスト（「モダンメタル」または「会社」）支配持分の獲得を完成した。取引の詳しい情報は公開しなかった。

モダンメタルは、グローバルな自動車、室温調節、産業オートメーションおよびテレコム業界における高圧アルミニウムダイカストを提供する市場リーダーである。会社は、製品とツールデザイン、ツーリング製造、ダイカスト、プレジジョンコンピュータ数値制御、表面処理およびサブ・アセンブリを含む幅広いダイ・カスト解決策を提供する。会社は、米国、ヨーロッパ、およびアジアを横切って、100人以上グローバルな顧客と長期的な関係を持つ。会社は香港に本部を置き、中国の東莞及び梧州にも工場がある。

JD資本は、中国の大手プライベート・エクイティ会社の1つであり、先進製造、消費者製品とサービス、調剤と医療、農業、天然資源と採掘、および環境保全技術を含む多くの産業での240回以上投資を持つ。JD資本は中国北京に本部を置く。

EQTは、ヨーロッパの先導グローバルなプライベート・エクイティグループであり、おおよそユーロ300億募集資本を持つ。EQTは、ヨーロッパ、アジア、および米国での投資先企業を持ち、総売上高ユーロ150億以上と従業員が約100,000人である。EQTは、投資先企業と共に働き、持続可能な成長、事業運営の卓越性および市場リーダーシップを目指す。

この取引は、自動車用の軽量部品産業の統合に向けて、JD資本のグローバルな戦略である重要なステップだ。JD資本は、相乗効果を生成すること、海外拠点を拡大すること、および自動車用の軽量部品の最高級のグローバルなサプライヤーとして東莞モダン・メタルを築くこと、を目指し、更に、自動車用の軽量部品会社を買収し、自動車用の軽量部品産業を総合することを企画する。

ベアード(貝雅)はこの取引において、モダンメタルの金融アドバイザーとして役立つ。

シドレーオースティンLLPはモダンメタルの法律アドバイザーとして役立つ。

お問い合わせ先は、モダンメタルのジェイリーさんまで、電話：(+852) 24755338、またはEメール：jay.lee@hkmmr.com